写真図版

1　調査区全景（上が北西）

図版 2

1　調査区遠景（南東から：富士見市方面を望む）

2　調査区遠景（北西から：朝霞市方面を望む）

1　調査区遠景（北東から：志木市街地を望む）

2　調査区遠景（南西から：羽根倉橋方面を望む）

図版 4

1　A区全景（南東から）

2　A区全景（南から）

1　A区全景（北から）

2　A区全景（西から）

図版 6

1　Ｂ区全景（南東から）

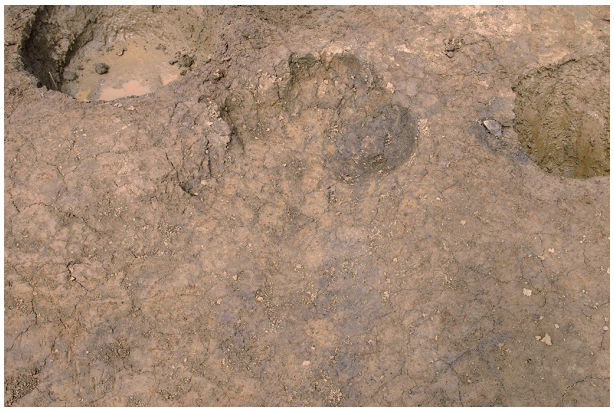
2　Ｂ区全景（東から）

1　Ｂ区北半部全景（北から）

2　Ｂ区南半部全景（北から）

図版 8

1　第１号住居跡



2　第１号住居跡カマド

3　第１・３号土壙

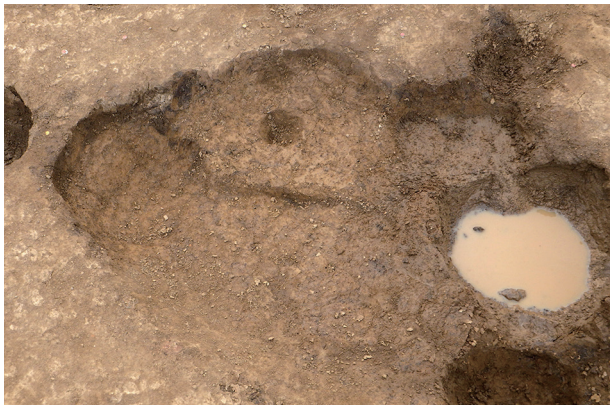
4　第１号土壙

5　第２号土壙

6　第３号土壙

7　第４号土壙

8　第４号土壙遺物出土状況



1　第５・17 号土壙

2　第６号土壙

3　第６号土壙土層断面

4　第７号土壙

5　第８号土壙

6　第９号土壙

7　第９号土壙土層断面

8　第 10 号土壙

図版 10

1　第 12 号土壙

2　第 12 号土壙遺物出土状況

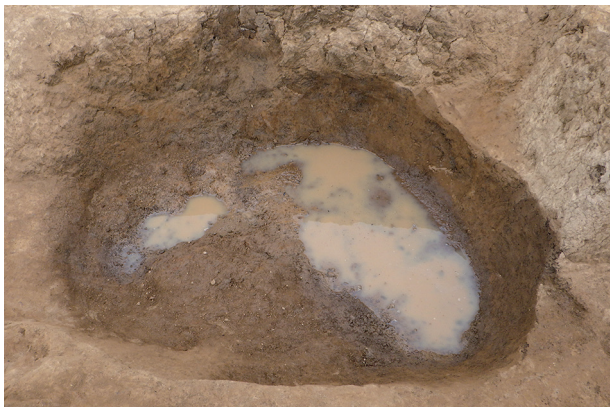
3　第 13 号土壙

4　第 14 号土壙

5　第 15 号土壙

6　第 16 号土壙

7　第 18 号土壙



8　第 19 号土壙

1　第 20 号土壙遺物出土状況

2　第 21 号土壙

3　第 23 号土壙

4　第 24 号土壙

5　第 101 号土壙

6　第 101 号土壙遺物出土状況（1）

7　第 101 号土壙遺物出土状況（2）

8　第 102 号土壙

図版 12

1　第 105 号土壙

2　第 105 号土壙遺物出土状況

3　第 107 号土壙

4　第 108 号土壙

5　第 109 号土壙

6　第 110 号土壙

7　第 112 号土壙

8　第 113 号土壙

1　第１号井戸跡

2　第２号井戸跡

3　第２号井戸跡土層断面

4　第３・５号井戸跡

5　第３号井戸跡

6　第３号井戸跡土層断面

7　第４号井戸跡

8　第５号井戸跡土層断面

図版 14

1　第６号井戸跡

2　第６号井戸跡土層断面

3　第７号井戸跡

4　第８号井戸跡

5　第８号井戸跡土層断面

6　第９号井戸跡

7　第９号井戸跡土層断面

8　第 10 号井戸跡

1　第 10 号井戸跡土層断面

2　第 11 号井戸跡

3　第 11 号井戸跡土層断面

4　第 12 号井戸跡

5　第 12 号井戸跡土層断面

6　第 13 号井戸跡

7　第 13 号井戸跡土層断面

8　第 14 号井戸跡土層断面

図版 16

1　第 15 号井戸跡

2　第 15 号井戸跡土層断面

3　第 17 号井戸跡

4　第 17 号井戸跡土層断面

5　第 18 号井戸跡

6　第 18 号井戸跡土層断面

7　第 19 号井戸跡

8　第 101 号井戸跡

1　第１・２号溝跡

2　第１号溝跡

4　第２号溝跡

3　第１号溝跡土層断面

5　第２号溝跡土層断面

図版 18

1　第３・７号溝跡

2　第３・７号溝跡トレンチ１土層断面

4　第３号溝跡遺物出土状況（勾玉）

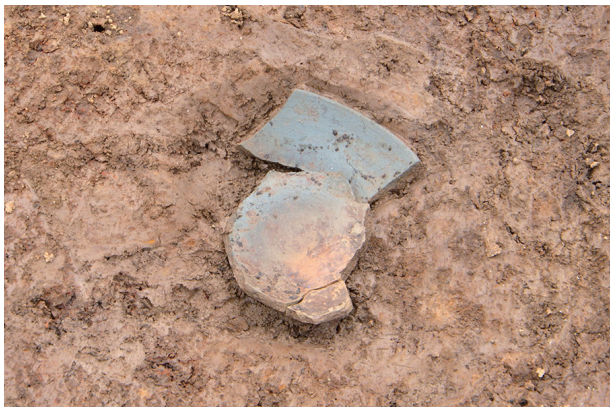
3　第３号溝跡土層断面

5　第７号溝跡

1　第４号溝跡

2　第４号溝跡土層断面

3　第５号溝跡



4　第５号溝跡遺物出土状況（墨書土器）

5　第６号溝跡

6　第６号溝跡土層断面

7　第８号溝跡

8　第 101 号溝跡

図版 20

1　第１号性格不明遺構

2　第１号性格不明遺構土層断面

3　第２号性格不明遺構

4　第３号性格不明遺構（１）

5　第３号性格不明遺構（２）

6　第４号性格不明遺構遺物出土状況（１）

7　第４号性格不明遺構遺物出土状況（２）

1　第 12 号土壙（第 17 図 8）

2　第 12 号土壙（第 17 図 10）

3　第 20 号土壙（第 17 図 18）

4　第 109 号土壙（第 17 図 27）

5　第 10 号井戸跡（第 27 図 8）

6　第 5 号溝跡（第 37 図 22）

7　C - 5 P12（第 69 図 8）

8　C - 6 P 8（第 69 図 12）

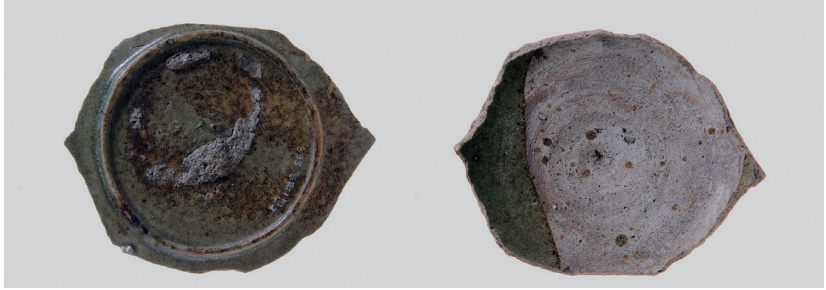
9　C - 7 P43（第 69 図 17）

図版 22

1　第１号土壙（第 18 図 29）

2　第４号井戸跡（第 28 図 32）

3　第４号井戸跡（第 28 図 33）



4　第９号井戸跡（第 28 図 40）

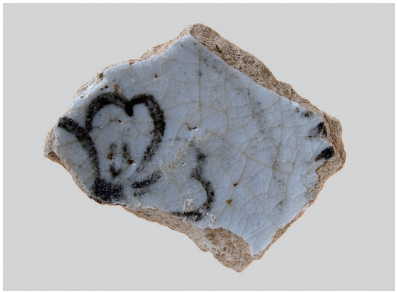
5　第９号井戸跡（第 28 図 41）

6　第 14 号井戸跡（第 29 図 44）

7　第３号溝跡（第 38 図 29）

8　第３号溝跡（第 38 図 32）

9　第３号溝跡（第 38 図 35）



10　第３号溝跡（第 38 図 36）

11　第３号溝跡（第 38 図 40）

12　第３号溝跡（第 38 図 41）

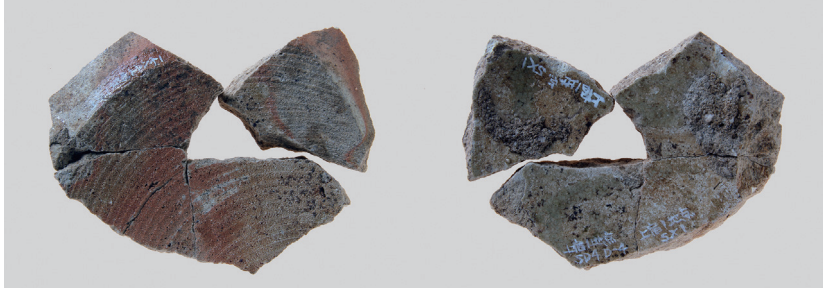
13　第３号溝跡（第 38 図 43）

14　第３・７号溝跡（第 39 図 47）

1　第３・７号溝跡（第 39 図 49）

2　第３・７号溝跡（第 39 図 50）

3　第３・７号溝跡（第 39 図 52）


4　第４号溝跡（第 40 図 54）

5　第５号溝跡（第 40 図 55）

6　第５号溝跡（第 40 図 56）

7　第５号溝跡（第 40 図 57）

8　第５号溝跡（第 40 図 58）

9　第５号溝跡（第 40 図 59）

10　第５号溝跡（第 40 図 64）

11　第５号溝跡（第 40 図 65）

12　第５号溝跡（第 40 図 67）

13　第５号溝跡（第 41 図 72）

14　第７号溝跡（第 42 図 74）

図版 24

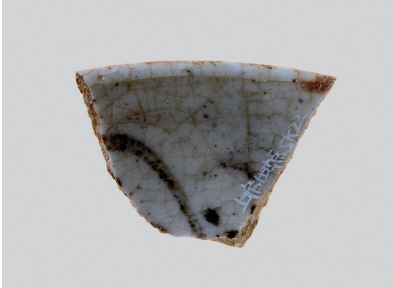
1　第７号溝跡（第 42 図 77）

2　第７号溝跡（第 42 図 84）

3　第８号溝跡（第 43 図 90）

4　第２号性格不明遺構
（第 51 図 11）

5　第２号性格不明遺構
（第 51 図 12）



6　第４号性格不明遺構
（第 51 図 18）

7　第４号性格不明遺構
（第 51 図 20）

8　第４号性格不明遺構
（第 51 図 21）

9　第４号性格不明遺構
（第 51 図 22）

10　B - 6 P41（第 70 図 27）

11　B - 6 P46（第 70 図 28）

12　C - 6 P 6（第 70 図 30）

13　C - 6 P22（第 70 図 31）

14　B - 6（第 74 図 15）

15　B - 6（第 74 図 18）

1　C - 5（第 74 図 20）

2　C - 5（第 74 図 22）

3　D - 5（第 74 図 25）

4　D - 5（第 74 図 26）

5　D - 5（第 74 図 27）

6　D - 6（第 74 図 30）

7　D - 6（第 74 図 31）

8　A区（第 74 図 32）

9　E - 3（第 75 図 35）

10　E - 3（第 75 図 36）

11　E - 5（第 75 図 37）

12　E - 5（第 75 図 39）

13 E - 5（第 75 図 40）

14　F - 5（第 75 図 41）

15　F - 5（第 75 図 42）

16　試掘（第 75 図 43）

図版 26

1　第３号溝跡（第 38 図 46）

2　C - 5 P10（第 70 図 29）

3　D - 5（第 74 図 28）

4　第 101 号土壙（第 20 図 1 ～ 14）

5　縄文土器（第 72 図 1）

6　第４号井戸跡（第 30 図 1）

7　第４号井戸跡（第 31 図 2）

8　第４号井戸跡（第 31 図 3）

1　第 11 号井戸跡（第 31 図 6）

2　第 11 号井戸跡（第 32 図 7）

3　第 7 号井戸跡
（第 31 図 5）

4　第 11 号井戸跡（第 32 図 8）

5　第 14 号井戸跡
（第 32 図 10）

6　第 14 号井戸跡（第 32 図 11）

7　第 3 号溝跡（第 45 図 2）

8　第 3 号溝跡（第 45 図 3）

9　第 3 号溝跡（第 45 図 5）

10　第 3 号溝跡
（第 45 図 6）

図版 28

1　第５号溝跡（第 46 図 12）

2　第５号溝跡
（第 46 図 13）

3　第４号性格不明遺構（第 52 図２）

4　第４号性格不明遺構（第 52 図３）

5　B・C - 5（第 77 図１）

6　C - 5（第 77 図２）

7　C - 5（第 77 図４）

8　D - 5（第 78 図９）

9　D - 5（第 78 図 10）

10　D - 6（第 78 図 11）

11　F - 4（第 78 図 12）

報　告　書　抄　録

ふりがな	かみじゅくいせき
書名	上宿遺跡
副書名	令和２年度　0209交付金(改築)工事(上宿遺跡埋蔵文化財整理業務委託) 一般国道254号／志木市上宗岡地内　埋蔵文化財発掘調査報告
シリーズ名	埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書
シリーズ番号	第466集
編著者名	大谷　徹
編集機関	公益財団法人　埼玉県埋蔵文化財調査事業団
所在地	〒369-0108　埼玉県熊谷市船木台４丁目４番地１　　TEL　0493-39-3955
発行年月日	西暦2021（令和３）年２月24日

所収遺跡（ふりがな）	所在地（ふりがな）	コード 市町村	コード 遺跡番号	北緯 °′″	東経 °′″	調査期間	調査面積（㎡）	調査原因
上宿遺跡（かみじゅくいせき）（第１地点）	埼玉県志木市（さいたまけんしきし）上宗岡２丁目（かみむねおか ちょうめ）1242-1他（ほか）	11228	17	35°50′40″	139°34′45″	20190501～20190930	2,626	道路建設記録保存調査

所収遺跡	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
上宿遺跡（第１地点）	集落跡	平安時代	住居跡　１軒 土壙　３基 井戸跡　２基 溝跡　１条	土師器　須恵器 灰釉陶器　瓦 鉄製品	「市」墨書土器
		中・近世	土壙　32基 井戸跡　18基 溝跡　８条 性格不明遺構　４基 ピット　426基	陶磁器　かわらけ 石製品　金属製品 銭貨　漆製品	

要約

上宿遺跡は、武蔵野台地の縁辺を縫うように流れる新河岸川の自然堤防上に立地する平安時代から近世にわたる遺跡である。発掘調査の結果、平安時代の住居跡や土壙、井戸跡、溝跡が検出され、９世紀中頃から低地にも集落が進出していた様相が明らかになった。この時期は、台地上における集落も数や規模を拡大する時期に符合しており、集落動態を考える上でも重要である。出土遺物には、県内の南比企窯跡群や東金子窯跡群で生産された須恵器だけでなく、愛知県猿投窯跡群産の灰釉陶器なども含まれていることから、河川交通に密接に結びつく低地の集落の性格を窺わせる。

中世では、薬研堀をめぐらした空間に、井戸跡や土壙、多数の柱穴が検出された。出土遺物から16世紀後半には屋敷地の成立が想定され、この時期に低地部の開発が本格化したことを物語っている。溝跡や井戸跡には二次利用された板碑が廃棄されており、周辺に宗教的空間が存在していたことを示し、文献にみえる『宗岡宿』の様相を知ることのできる貴重な成果が得られた。

近世では、大規模な溝跡や井戸跡、土壙などが検出されたほか、近傍に所在する千光寺に関連する墓壙群が検出され、寛永通寶による六道銭を副葬した土壙墓がみつかっている。中でも、精巧に作られた飯事道具を副葬した土壙墓は、近世から近代にかけての葬送に関わる習俗を知るうえで興味深い事例である。

埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書　第466集

上宿遺跡

令和２年度

0209交付金(改築)工事(上宿遺跡埋蔵文化財整理業務委託)

一般国道254号／志木市上宗岡地内

埋蔵文化財発掘調査報告

令和３年２月17日　印刷

令和３年２月24日　発行

発行／公益財団法人　埼玉県埋蔵文化財調査事業団

〒369-0108　熊谷市船木台４丁目４番地１

0493（39）3955

https://www.saimaibun.or.jp

印刷／山進社印刷株式会社